

No.100

7月号 School Aid Japan Dream通信

2016. 7

(孤児院だより)



一期一会

～出会いをかに、いつも最高の自分でいよう～



お客様、子どもたち大集合！

皆様、こんにちは。梅雨も明け、夏の訪れを感じる頃でしょうか。カンボジアは雨期に入り、乾いていた園の畑もすっかり緑豊かに変わりました。子どもたちはオクラ、トマト、空芯菜等の種を植え、美味しい野菜がたくさん収穫出来るように日々一生懸命作業に取り組んでいます。

今回でDREAM通信は記念すべき100回目の発行を迎えました。これからも園の子どもたちの様子をよりわかりやすく、皆さまの元へお届け出来るよう努めて参りたいと思います。今後とも夢追う子どもたちの家をよろしくお願い致します。

7月のDREAM通信では、6月に開催されたSAJ教育支援ツアーとカンボジア視察ツアーでのお客様との交流の様子についてと、中学校で行われた子どもの日のイベントについてお伝え致します。

SAJ教育支援ツアー

6月2日～4日の3日間、SAJ教育支援ツアーが開催され、4日に代表理事と7名のお客様が孤児院に来園されました。お客様を拍手でお出迎えし、子どもたちは元気いっぱい挨拶しました。

センターホールで歓迎式を行い、感謝の気持ちを込め伝統舞踊と楽器を披露しました。来て下さったお客様の為に何が出来るのかを子ども自身で考え、お客様の心に残る踊りと楽器を披露すると決めました。納得出来るまで練習をした子どもたちは当日、緊張した様子でしたがお客様から「上手だね」「ありがとう」というお言葉をいただきほっとしていました。

代表理事が子ども部屋を周り、普段の過ごし方を聞かれると「1つのベッドに3人で寝ている」「石で作ったダンベルで筋トレをしている」等と子どもたちからユニークな答えが返ってきたので、皆で思わず笑ってしまいました。またどの部屋もきれいに片づけが出来ていると合格点をもらい子どもたちはとても嬉しそうでした。

高校3年生は代表理事と進路についてミーティングを行い、



手先まで美しく踊ります



笑顔いっぱい、お腹も心も満たされました



進路について真剣に話し合います

「現実には厳しい、でも心配し過ぎて普段の能力を発揮出来ないということがないように、一生懸命勉強し自信を付ける事。私たちがついていけるから安心して試験に挑むように」と激励のお言葉をいただきました。

去年のツアーにも参加されたお客様が、「1年で子どもたちはずいぶん大きくなった」と子どもたちの成長した姿に驚かれています。子どもたちが日々大きく成長することが出来るのは、たくさんの方からの支援のおかげであることに感謝し、次お会いした時は人間的にももっと成長した姿を見せられるように、何事も意欲的に頑張ってもらいたいと思います。



里親様と過ごすかけがえのない時間

カンボジア視察ツアー

毎年6月に開催されているカンボジア視察ツアーに、今年は里親様4名様を含む21名の方が来園して下さいました。

里親様が来て下さった子どもたちは近況報告をし、里親様から「会いたかったよ」と声を掛けてもらい本当に嬉しそうでした。毎年恒例のしっぽ取りでは子どもと大人の真剣勝負、雨も吹き飛ばす程盛り上がり、夕食の時間は英語や日本語、また会話帳を使ってクメール語で質問をし合う等、お客様と楽しく会話をすることが出来ました。

夕食後にはお客様が持って来て下さった七夕の笹に折り紙で飾りを作り、短冊に願い事を書きました。

そして最後にはお客様から演奏、歌、踊りと素敵な贈り物をたくさんいただき、短い時間でしたが笑顔の絶えない楽しい時間を過ごすことが出来ました。

こうして園に来て下さるお客様とふれあう度に子どもたちの心は豊かになり、夢に広がりを持つことが出来ます。

お客様からたくさん元気もらった子どもたち、子どもたちにも一つ一つの出会いを大切に、周りの人たちに元気を与えられるような人になってほしいと思います。



最後は踊りで大はしゃぎ

子どもの日

中学校では毎年子どもの日のイベントとして、成績優秀な生徒と生活態度の良い生徒が選ばれ表彰されます。

園からは中学1年生のリン・ソクナー、ユン・サイハー、中学2年生のプルン・スダン、ドン・スレイネッ、中学3年生のダエ・パンヤー、ミヤ・ピサイ、アン・サオリー、リアップ・マップ、プット・ソップリン、ノン・ヴァンナ、ラン・ソチェット、メーン・テッド、フン・パエット、タン・セラーの計14名の子どもたちが選ばれ全校生徒の前で表彰されました。

こうして園からたくさん子どもたちが選ばれた事とても誇らしく思います。今回の表彰を糧に新しい学年になっても引き続き勉強や農作業、お手伝いを頑張ってもらいたいと思います。



優秀な生徒として先生から表彰されました